

てらこや 四十二の瞳♪ … こんな1月だったよの巻

今年も書き初めをしました。2025



おうちえんの
友だちが
作ってくれた
雪だるま



★ふきのとう、はじめは小さくてかわいいけど
どんどん大きいやつを見つかったのが
うれしかった。羊細胞

きなこも、あんこも
手作りしました。

花歩のたん生日会♪

おめでとう～♪ 1～3月はおたん生日が
続きますよ～



第2弾も
やります!!
またやりたいとの声があがりました。

大人のてらこや

またやりたいとの声があがりました。



山歩きに
たき火…
とってもすきな
時間になりました
第二弾、ぜひ
いらしてください
ゆさく

いひをしめて、おなかに力をこめて、
1本1本 しづかに、集中して…



★花者について
いた時、とても
上手な字だった
のに「これ、やめ
よう」と花者か
言ってびっくりした。
木由希

★書き始め、きれいに
書いてくれました！
シタ

高学年は1年生の
僕について書き方を
教えます。



ヒザがおいしかった。
デザートヒザもふくら
ヒザもおいしかった。
でもやくのが(まりす
のが)むずかしかった。
ゆアキ

& ヒザパーティー



★ヒザ釜の火が
むずかしかった
つばさ



ヒザがおいしかった。
デザートヒザもふくら
ヒザもおいしかった。
でもやくのが(まりす
のが)むずかしかった。
ゆアキ



★おもちつきできねが棒パンはおいしかったけど
重くて大変だった。公園の上までれんかを運ぶのが
大変だった。(さ)



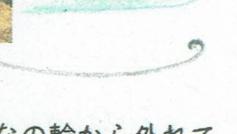
森の日



★1回目の山の日
たけじ、おいしかった。
棒パンはうまく
いかなかったけど
2回目の山の日は
うまくでき
うれしかった。(あ)



★棒パンの生地を
作った時、手に
いっぱいついて
大変だった。(あかり)



『自立』自立と向き合った1月。小さな気になることが積み重なっていた。ミーティングでみんなの輪から外れている過度なおしゃべり。プランを決める時に自分と向き合うことなく「決まってない」って言っているようにみえること。言われていやだと伝えている言葉・傷ついているかもしねれない言葉を相手に言うこと。はじめなことをちやかす雰囲気が育っていないか…あ、日々の生活100%がそんなことだらけではない。すてきな時間のほうではあるかに多い。ただ時折「ん！？」って思うそんな気になることが積み重なっていた。ねっこは同じところにつながっていることにはっとする。「自分で立つ」…何よりも自分の気持ちをしっかり感じ取っているか。自分の今を感じて自分の今日を創っていく。自分の気持ちや本当の音をしっかりキャッチすることは難しいし、しんどいことも多い。難しいから表面的に楽な方に流れたくなる。誰かに過度に寄りかかりたくない。そんな時ちょっとかいを出す。自分で立つこと。それは自分の今の気持ちを感じ取ること、そして決めること。誰かに流されるのではない。ミーティングで座る場所、今日のプラン。ひとつひとつ自分で決める。今月はスタッフミーティングでもたくさん話した。私たちスタッフがひとりひとりのやりたいことの実現のため真に寄り添い協力できているか、気になることを見守るという言葉で待ち過ぎていたのではないか。わたしたちが軸を持っていますのか、その流れが場に直結してこどもたちを搖らぎの方向へ導いていたのではないか。こどもの気持ちを尊重するのと甘さとの違い、父性、あります。どうごめんなさいを言えることの大切さ、放った言葉の下にある本当の気持ちに気づける手伝いをしてきたか、そして私自身が自分の気持ちやの軸を確認させてもらえる。目の前に起こる出来事すべて必要なこと。こどもたちが教えてくれる。時に鏡のようで痛いけど…。みんなといっしょにわたしは創る、新しい時代に必要な学び舎を。そして2月もいよいよ永遠に、こどもも大人も真に立つ自分になる♪

きくらまゆみ